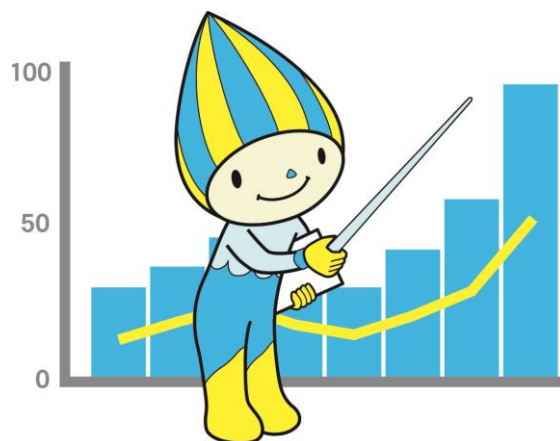


# 第70回統計グラフ全国コンクール入賞作品集 (岐阜県分)

- 第70回統計グラフ全国コンクール入賞作品一覧…………… 1頁
- 作品紹介（入選）…………… 2頁
- 作品紹介（佳作）…………… 3～6頁



**岐 阜 県**

## 第70回統計グラフ全国コンクール入賞作品一覧（岐阜県分）

### （1） 入選 1作品

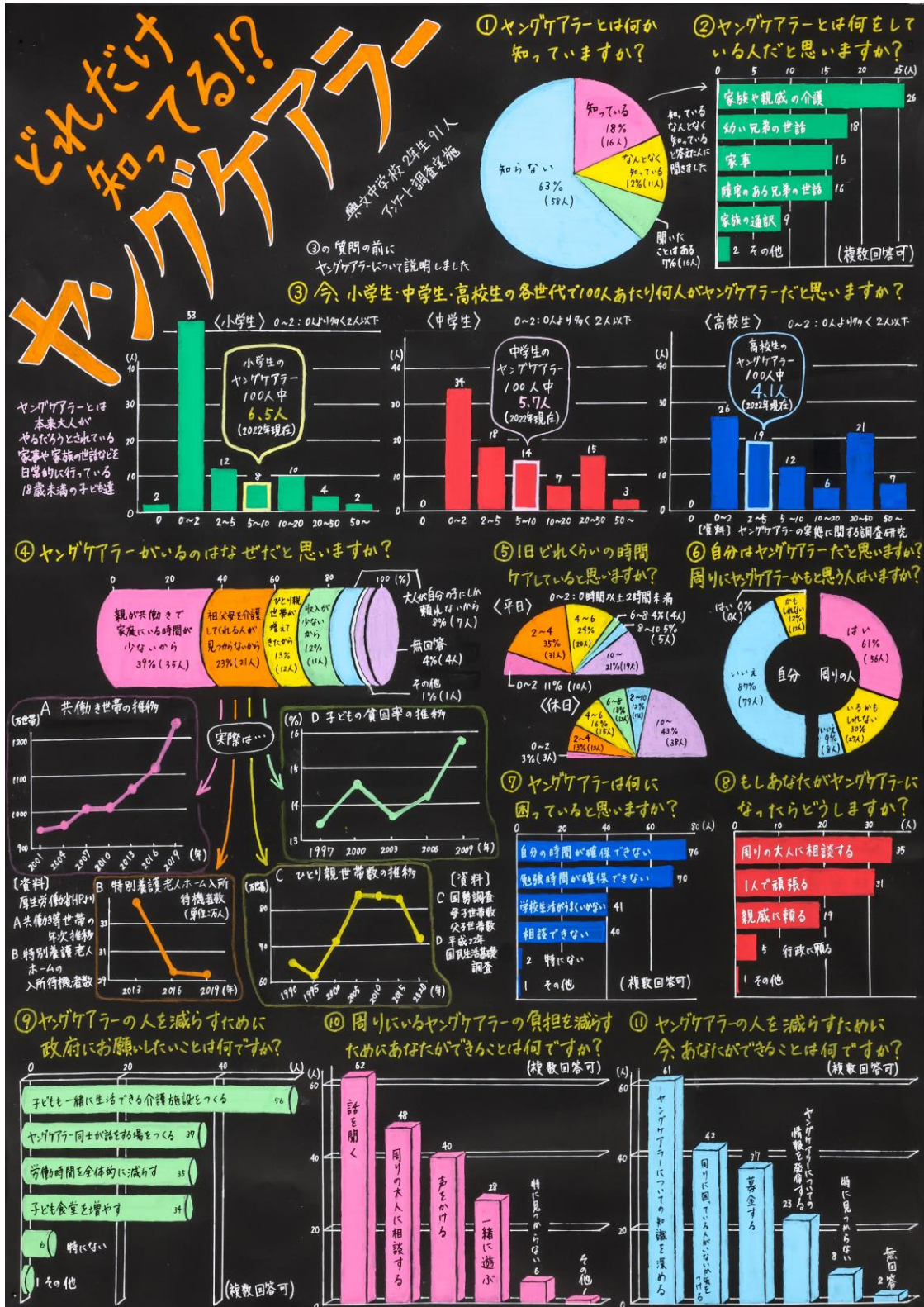
部門	作品名	学校名	学年	氏名
第4部 中学生	どれだけ知ってる！？ヤングケアラー	大垣市立 興文中学校	2年	かわせ まな 川瀬 麻菜

### （2） 佳作 4作品

部門	作品名	学校名	学年	氏名
第1部 小学1・2年生	おこるイライラ みんなの気持ちおしえて！	大垣市立 安井小学校	2年	いとう ともひと 伊藤 智仁
第1部 小学1・2年生	学校大すき	大垣市立 小野小学校	2年	あんどう りつき 安藤 吏槻
第2部 小学3・4年生	自然エネルギーを利用しよう!!ソーラーパネル調べ	大垣市立 墨俣小学校	4年	なかの ゆずき 中野 柚希
パソコン統計 グラフの部	ウクライナ侵攻による世界の経済の影響	大垣市立 東中学校	3年	やすい けいいち 安井 慧一

第4部 (中学生) 全国コンクール 入選

作品名 どれだけ知ってる!? ヤングケアラー  
 氏名 川瀬 麻菜 (大垣市立興文中学校 2年)











第2部 (小学校3・4年生の児童) 全国コンクール 佳作

作品名 自然エネルギーを利用しよう!!ソーラーパネル調べ  
氏名 中野 柚希 (大垣市立墨俣小学校 4年)





作品名 **ウクライナ侵攻による世界の経済の影響**  
 氏名 **安井 慧一（大垣市立東中学校 3年）**

## ウクライナ侵攻による世界の経済の影響

新聞にたくさん載っているが、本当に世界に影響があるのか？また日本への影響があるのか調べた。

---

◎ **ウクライナとロシアの輸出品、輸出入** — ロシアの経済制裁や、ウクライナのロシアによる封鎖の輸出入での影響を調べる —

**ウクライナ国章**



**ウクライナの主要輸出品目**  
 出典：ウクライナ大使館、ウクライナ概観 2020年

穀物	8000
鉄鋼	7000
鉍石	4000
電子機器	2000
機械類	1000

穀物を一番多く輸出している。

**ウクライナの穀物輸先**  
 出典：Ukurinform:2020年のウクライナの穀物輸先トップ10

中国	2000
インド	1500
トルコ	1000
ロシア	800
韓国	500
タイ	400
ベトナム	300
インドネシア	200
オーストラリア	150
日本	100
ドイツ	50

**ロシアの輸出品**  
 出典：総務省統計局「世界の統計 2022」

鉱物性燃料	100000
工業製品	50000
食料品及び動物（食用）	20000
化学製品	15000
非食品原材料	10000
機械類及び輸送用機器	5000
雑品	5000
動植物性油類	5000
数値及びほか	5000
その他	5000

鉱物・資源を多く輸出している。ウクライナより輸出額が多い。

**天然ガスの主要輸出国** 総務省統計局「世界の統計 2022」

アメリカ合衆国	26%
ロシア	17%
ドイツ	13%
インドネシア	10%
カナダ	9%
ナイジェリア	8%
オランダ	7%
トルコ	5%
ミャンマー	5%

世界で5番目の天然ガス輸出国である。

**ロシア国章**



---

◎ **穀物、天然ガスによる輸出入の影響**

**日本では...**

日本の小麦の国別輸入量と国産の割合  
 農林水産省食糧安全保障月報 2014年度

国産	46%
アメリカ合衆国	24%
カナダ	14%
オーストラリア	12%
ウクライナ	4%

・日本的小麦にはウクライナ産が少ないので影響は限定的。

**一方世界では — 影響が大きいといわれているドイツでは —**

ドイツの天然ガス輸入先  
 ドレスデン情報ファイル・ドイツのエネルギー資源 2020年

ロシア	55%
ノルウェー	20%
オランダ	13%
その他	12%

・ドイツの天然ガス輸入先にロシアが半分以上を占めている。

ドイツの電気料金の推移  
 出典：bdew「BDEW-Strompreisanalyse Juli 2022」

2012年 2017年 2022年前半

・2022年に入ってから急激に電気料金が上がっている。  
 ・侵攻の影響をもう受けている。

・例えば、オーストラリアから多くの小麦を輸入しているが、もし中国による台湾侵攻などが起こり船による輸入ができなくなる状態が起きたらどうしたらよいか？  
 ・もしドイツのように日本も電気料金が上がるようなことが起きたらどうしたらよいか？ → **事前の対策が必要**

---

◎ **日本での対策**

日本国民1人当たり摂取熱量と供給熱量の推移  
 農林水産省食料・農業・農村白書平成26年度

年	供給熱量 (kcal)	摂取熱量 (kcal)
1975年	2600	2100
1985年	2600	2100
1995年	2600	2100
2005年	2600	2100

・摂取熱量、供給熱量ともに一番多い時と比べて20%ほど減っている。  
 ・差は開いたまま変わっていない。  
 ・供給過剰

・5%が待機時に消費される電力だった。  
 ・半分以上を石炭や石油などで発電していた。

**家庭の消費電力**  
 資源エネルギー省「平成24年度エネルギー使用合理化促進基金整備事業（待機時消費電力調査）報告書概要」

機器使用による消費電力	95%
待機時消費電力	5%

・方が一輸入できない状態になっても **SDGsの観点**から価格が上がるなどの影響を受けにくくできないか。  
 ・食品ロスを減らせば輸入しなければいけない量も減らせる。  
 ・待機時の消費電力を減らせば、ある程度発電しなくてもいい量も減るが、半分以上を化石燃料で賄っているので、影響を減らせる。

---

◎ **侵攻の影響を抑えるために**

**まとめ：** 世界ではウクライナ侵攻の輸出入による影響で、電気料金が上がっている国があった。日本は、ウクライナ産の小麦などが輸入できなくなることによる影響はあまり受けにくいことが分かった。調べるうちにドイツは天然ガスの輸入国かつ輸出国でもあり、さらにドイツから影響を受ける国もあって、世界の経済がつながっていることが分かった。

イラスト：安井 慧一